

天理よろづ相談所病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。
本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の連絡先にお問い合わせください。
お申し出になられても、いかなる不利益も受けることはございませんのでご安心ください。
また、この研究は当院の研究倫理委員会の審査を受け、病院長の許可を受けて実施しています。

研究課題名	骨盤臓器脱患者におけるリングペッサリー自己着脱の成否に関する検討
当院の研究責任者（所属）	産婦人科 川本 佳与子
本研究の目的	リングペッサリーは骨盤臓器脱の治療目的に広く使用されています。一方で、ペッサリーを抜去しないまま長期にわたって装用した場合には合併症の頻度が増加すると言われています。合併症の頻度を減らすためには、リングペッサリーを患者様ご自身でこまめに着脱していただく（自己着脱といいます）ことが有用と言われています。しかし、ペッサリーを自己着脱するにはコツが必要であり、中には習得できない方もおられます。ペッサリー自己着脱の習得にかかわる要因を調査するために本研究を行います。
調査データ 該当期間	西暦2023年9月1日～西暦2025年3月31日
研究方法 （使用する試料等）	■調査対象となる患者様 上記期間において当科産婦人科でペッサリーを挿入し、かつ自己着脱指導を受けた患者さん
	■使用する情報 診療録一式（問診票、医師記録、看護記録などを含む）
試料・情報の 他の研究機関への 提供および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はない
個人情報の取り扱い	研究に利用する試料や情報には個人情報が含まれますが、院外に提供することはありません。個人情報を記録した記録媒体を員外に持ち出す場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。研究責任者は、研究用の番号とあなたの名前を結び付ける情報は鍵のかかる保管庫で保管し、院外に持ちだしません。 また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別で

	きるような情報が公表されることは一切ありません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し、開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。利益相反については、当院の利益相反委員会で審査され、適切に管理されています。
研究期間	病院長承認日 ～ 2026 年 2 月 28 日
お問い合わせ先	天理よろづ相談所病院 産婦人科 電話：0743-63-5611（代表） 研究責任者：川本 佳与子